

平成 30 年度第 3 回産業衛生技術部会企画運営委員会 資料

日時：平成 31 年 1 月 27 日(日) 12 時～

場所：東京八重洲ホール 514 号室

議事

1. 平成 30 年度部会活動報告について
2. 新年度部会体制について
3. 第 92 回日本産業衛生学会(名古屋)について
4. 第 29 回日本産業衛生学会全国協議会(仙台)について
5. 産業衛生技術部会奨励賞の候補者について

添付資料 1. 前回議事録
2. 平成 30 年度部会活動報告

資料

1. 平成 30 年度部会活動報告について (資料添付)
2. 新年度部会体制について (資料添付)
3. 第 92 回日本産業衛生学会(名古屋)について
(2019 年 5 月 22 日(水)～2019 年 5 月 25 日(土)：名古屋国際会議場)
 - ・産業衛生技術部会幹事会
日時：2019 年 5 月 24 日(金) 14 時～15 時
場所：名古屋国際会議場 1 号館 3 階会議室 131+132
 - ・産業衛生技術専門研修会
テーマ予定：地元企業の労働衛生管理の実際
 - ・産業衛生技術部会総会
日時：2019 年 5 月 25 日(土) 午後
場所：名古屋国際会議場 2 号館 3 階会議室 232 (第 8 会場)
 - ・産業衛生技術フォーラム・温熱環境研究会シンポジウム
日時：2019 年 5 月 25 日(土) 午後
場所：名古屋国際会議場 2 号館 3 階会議室 232 (第 8 会場)
テーマ：「気候変動とこれから求められる熱中症対策」
座長：齊藤宏之 (独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)
井奈波良一 (岐阜大学大学院医学系研究科)
演題、演者：
 1. 「我が国における熱中症の現状と将来予測」 小野雅司(国立環境研究所)
 2. 「発汗サーマルマネキンを用いた、日本産業衛生学会の勧告する高温の許容基準の検討」 森實修平(産業医科大学産業生態学研究所)
 3. 「新しいクーリングおよびセンシング技術による熱中症対策」 時澤 健(労働安全衛生総合研究所)
 4. 「包括的な熱中症対策プログラムの導入」 中原浩彦(JXTG エネルギー株式会社)企画担当：齊藤宏之 (独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)

4. 第 29 回日本産業衛生学会全国協議会(仙台)について

(2019 年 9 月 12 日(木)～9 月 14 日(土)：仙台国際センター)

- ・公募企画

テーマ「生物学的ハザードと作業環境」(シンポジウム)

(働く場における生物学的ハザードとリスク、および作業環境との関係について、3 名の演者から研究・実践事例を報告する)

企画担当：宮内博幸(産業医科大学)

日時希望：9 月 13 日午後または 9 月 14 日の午前か午後、2 時間程度

- ・産業衛生技術シンポジウム

テーマ「作業環境測定が変わる! 個人サンプラー測定の導入」

(「働く方々」の一次予防として環境管理は重要である。従来の作業環境測定の方法に、個人サンプラー測定が加わり 2021 年度から一部導入されることが決まった。これについて、厚生労働省の担当官を含めて、その意義、内容、課題などについてディスカッションをおこなう。2 時間程度)

企画担当：橋本晴男(東京工業大学)

- ・産業衛生技術専門研修会

テーマ「東北地方における産業衛生技術・衛生管理の実践事例(仮題)」

(東北地方で衛生管理等に携わる方、2～3 名の演者に地場産業などの事例を紹介いただき、働く場での実践に関し理解を深めます。1 時間～1 時間 30 分程度)

企画担当：河合直樹(河合環境コンサルタント事務所)

- ・産業衛生技術部会幹事会

企画担当：橋本晴男(東京工業大学)

日時希望：9 月 13 日または 14 日の 12 時-13 時

5. 産業衛生技術部会奨励賞の候補者について

6. 代議員選挙結果ならびに監事選挙への対応について(資料)

7. その他